

元気まち

油川市民センターだより

発行 青森市油川市民センター
〒030-0058 青森市羽白字池上 197-1
TEL 017-788-1201
FAX 017-788-5972



油川市民センターまつり盛大に開催 10月8日(土)9日(日)

新型コロナウイルス対策



来館者に検温と手指消毒を徹底中！！

児童室コーナー



輪投げ、くじなどを楽しむ子どもたち

健康コーナー



脳の健康チェックを受ける住民

作品展示



展示作品を鑑賞する人たち



各団体等による作品展示

芸能発表



会場が一体になった油川音頭



復活をとげた油川獅子舞



パワフルなジャズダンス

10月9日(土)・8日(日)の両日に亘って、3年ぶりの油川市民センターまつりが開催されました。新型コロナウイルス感染症拡大防止のために、サークルや地域の諸団体の作品展示、8日の芸能発表会だけの開催でしたが、沢山の地域の方々がかめかけ大賑わいでした。



お勧め講座・イベントのご案内！ (1~2月)

【お家時間を楽しむコーヒー教室】

日時：1月23日(月) 10:00~12:00
募集：18歳以上 10人
講師：おおし珈琲店店主 大橋 史周
参加費：1,000円
準備物：エプロン、布巾、台拭き、筆記用具
申し込み：「広報あおもり」1月1日号をご覧ください。



【税務署が教える確定申告のお話】

日時：1月30日(月) 10:00~12:00
募集：18歳以上 20人
講師：青森税務署職員
参加費：無料
準備物：筆記用具
申し込み：「広報あおもり」1月1日号をご覧ください。





地域力アップ講座第2弾として開催された講座です。講師は料理研究家の千葉彩子さん。9名の参加者（男性1人、女性8人）が次のような6種類の料理に挑戦しました。

鰯の切込み汁 秋イカの粕漬け みょうがと身欠き
鰯の味噌和え



鮫のスクメ

- ①栗と枝豆入り胡麻ご飯：A（米2カップ、もち米1カップ）B（砂糖大3、醤油大2、塩小1/2）
- ・Aの米は合わせて洗い、枝豆はさっと湯をくぐらせて中身を出す。栗も同様にして皮をむき、小さめに切って、さっと洗う。
 - ・釜に米、水、黒胡麻、Bを加えて混ぜたら炊く。
 - ・沸騰したら、枝豆と栗を米の上のせる。

栗と枝豆入り胡麻ご飯

茄子と小女子の佃煮

②茄子と小女子の佃煮：中茄子7~8個、小女子20g、だし汁4カップ、青唐辛子1~3本、A（みりん大4、砂糖大1、醤油大3）

- ・茄子は縦半分にし、細い切れ目を入れ、水洗いをしてアクを抜く。
- ・小女子は洗って、だし汁とAで10分ほど煮たら、茄子、小口切りにした青唐辛子を辛さの好みに応じて加えて煮る。味がしみて来る次の日が食べごろ。小女子の他にちりめんじゃこ、するめ等も使う。

受講者からは、「千葉先生の説明がポイントを押さえていて分かり易く、時折雑談も交えて和やかな雰囲気の中で楽しい時間を過ごすことができました」「千葉先生はとても優しく色々な事を手取り足取り丁寧に教えて下さいました」「コンビーフの使い方を知らなかったのが大変参考になりました」「昔ながらの料理を紹介して頂き大変有難く感謝します。今後も津軽の郷土料理を教えて欲しいと思います」等の感想をいただきました。



講師からレシピのポイントを聞く受講者

業務員コーナー

これまでに、こんな講座が開催されました！

担当 伊藤



羊毛でミニマフラーを作ろう(キウイクラフト)

11月7日(月)、中川麻子さん・葛西幸子(さちこ)さんにご指導いただきました。キウイクラフトはニュージーランドの先住民の編物です。

ご自身の手で紡いだ毛糸でミニマフラーを編み上げました。

編集後記

新型コロナの感染予防に努めながら、3年ぶりで待望の市民センターまつりを実施することができました。センターまつりの取材をとおして、市民の皆様の学びや生きがいづくりに懸ける意欲と情熱が伝わってきました。今後も皆様の学びの様子を情報発信していきたいと思っております。

〈取材・編集〉

青森市中央市民センター1F

青森市生涯学習推進員室

TEL 017-734-0164 (内線 36)

油川市民センター担当：須藤、横内